

平成29年度

浅羽地域湛水防除施設組合会計
歳入歳出決算審査意見書

浅羽地域湛水防除施設組合監査委員

目 次

	ページ
1 審査の対象	3
2 審査の日	3
3 審査の方法	3
4 審査の結果	3
5 決算の概要	3
(1) 歳 入	3
(2) 歳 出	4
6 実質収支に関する調書	4
7 財産に関する調書	5
8 まとめ	5

(注)

文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 金額の単位未満の数値は原則として四捨五入した。このため、合計額又は差額が一致しない場合及び合計額又は差額を調整したことがある。
- 2 比率は、百分率で小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
- 3 文中及び表中に用いた符合等の用法は次のとおりである。
 - 「0.0」 …… 該当数字はあるが、表示単位未満を四捨五入した結果のもの
 - 「—」 …… 該当数字のないもの、算出不能又は無意味なもの
 - 「△」 …… 対比又は比較等がマイナスとなったもの
 - 「皆増」 …… 前年度に数値がなく全額増加したもの
 - 「皆減」 …… 本年度に数値がなく全額減少したもの

1 審査の対象

平成29年度 浅羽地域湛水防除施設組合会計歳入歳出決算

2 審査の日

平成30年7月11日

3 審査の方法

浅羽地域湛水防除施設組合管理者から送付された決算書及び附属書類について、計数の確認を行うとともに、帳票及び証拠書類との照合点検をし、関係職員から内容を聴取し、審査を実施した。

4 審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、関係諸帳簿及び証拠書類といずれも符合し、適正であると認められた。

5 決算の概要

(1) 歳入

(単位:千円、%)

区分 款	平成29年度					平成28年度 収入済額 (D)	増減額 (C)-(D)	前年度 対比 (C)/(D)
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	執行率 (C)/(A)	構成比			
1 分担金及び 負担金	9,280	9,280	9,280	100.0	47.9	16,804	△ 7,524	55.2
2 繰越金	7,700	10,081	10,081	130.9	52.1	7,629	2,452	132.1
3 諸収入	20	0	0	0.0	0.0	0	0	—
合計	17,000	19,361	19,361	113.9	100	24,433	△ 5,072	79.2

歳入決算額は、予算現額17,000千円に対し、収入済額19,361千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、113.9%(前年度108.1%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると5,072千円(20.8%)の減少となり、構成比は、繰越金52.1%、分担金及び負担金47.9%の順となっている。

市分担金調書

(単位:千円)

市名	区分	経常経費 負担金	施設にかかる 経費	予備費 公債費	過年度精算金 ほか	合 計
袋 井 市		2,562	9,260	227	△ 5,768	6,281
掛 川 市		919	3,306	58	△ 1,457	2,826
磐 田 市		573	70	25	△ 495	173
合 計		4,054	12,636	310	△ 7,720	9,280

(2) 歳 出

(単位:千円、%)

款	区分	平成29年度					平成28年度 支出済額 (E)	増減額 (B)-(E)	前年度 対比 (B)/(E)	
		予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (D)	執行率 (B)/(A)				構成比
1	議会費	315	281	0	34	89.2	2.1	300	△ 19	93.7
2	総務費	3,739	3,466	0	273	92.7	25.4	3,120	346	111.1
3	農 林 水 産 業 費	12,636	9,874	0	2,762	78.1	72.5	10,932	△ 1,058	90.3
4	公債費	1	0	0	1	0.0	0.0	0	0	—
5	予備費	309	0	0	309	0.0	0.0	0	0	—
	合 計	17,000	13,620	0	3,380	80.1	100	14,352	△ 732	94.9

歳出決算額は、予算現額17,000千円に対し、支出済額13,620千円、不用額3,380千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は80.1%（前年度63.5%）となっている。

支出済額を前年度と比較すると732千円(5.1%)の減少となり、構成比は、農林水産業費72.5%、総務費25.4%、議会費2.1%の順となっている。

6 実質収支に関する調書

平成29年度決算においては、歳入総額19,361千円、歳出総額13,620千円、歳入歳出差引額5,740千円が実質収支額となっている。

7 財産に関する調書

(1) 公有財産

ア 土地及び建物

(単位: m²)

区分	土地(地積)			建物(非木造延面積)			備考
	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高	
管理人宿舎	103.1	0.0	103.1	—	—	—	
機場	—	—	—	1,756.0	0.0	1,756.0	
合計	103.1	0.0	103.1	1,756.0	0.0	1,756.0	

8 まとめ

浅羽地域湛水防除施設組合は、湛水防除施設の管理運営に関する事務を共同処理するために設置されたものである。

近年の集中豪雨の頻発により、毎年のように河川の氾濫や浸水被害が発生しているため、常に適切な施設点検・管理を行い、湛水による農地や農作物の被害防止に努められたい。

また、本組合は、平成29年2月の組合議会全員協議会において、今後の組合運営のあり方について、事務委託方式としていくことが方向づけられた。このため、組合財産の処分方法や解散後の所管、管理方法について、県や構成市と十分な協議を行った上で、コンプライアンスを遵守し、平成31年度末の解散に向けて的確かつ円滑に手続きを進められたい。